



# 男衾中学校だより

令和5年 2月28日(火)

No. 10

## 学校教育目標

真の学ぶ力を身につけ、たくましく生きる生徒の育成  
自ら学ぶ生徒(知) 心豊かな生徒(徳) たくましい生徒(体)

男衾中学校 Web ページ

寄居町立男衾中学校  
校長 市川 篤史



## 令和4年度を振り返って

早くも3月です。3年生にとっては卒業シーズンとなりました。先日は、県公立高校の入学選抜が実施されました。また、校内では1・2年生が学年末テストを行い、進級に向けた準備の時期に入りました。まだまだ空気は冷たく寒い日も続いていますが、春は着実に一步一步近づいています。

さて、男衾中学校では今年度も「夢を叶える学校」を目指し、様々な教育活動に取り組んで参りました。そのことを振り返り、お伝えしたいと思います。

- ① 本校では、授業の中で生徒同士が互いに考え、話し合い、学び合う学習(学び合い)を大切に、取り組んでいます。今年度は、これに総合的な学習の時間におけるゼミ学習を加え、「探究と協働」を合言葉に取り組みました。生徒たちは、様々な問題を解決していくために必要な資質・能力が身に付いてきています。
- ② 今年度も男衾小学校との小中一貫教育を推進し、小学校から中学校への滑らかな接続を図る取組を行いました。教科ごとに小中それぞれの教員が授業の交流を行いました。また、合同避難訓練、部活動の見学、児童会・生徒会の交流など立地の良さを活かした取組ができました。
- ③ 一斉の道德の時間を設け、学年の教員がローテーションで授業を行ったり、地域の様々な方との交流や体験的な活動を総合のゼミ学習の中で行ったり、心を豊かにする活動にも積極的に取り組みました。
- ④ 生徒にとって居心地がよく、あたたかい雰囲気の学校を目指し、生徒と教職員が一丸となり、いじめの解消や不登校の解決に取り組みました。すべての解消や解決には至っておりませんが、引き続き、一人一人に寄り添った支援に努めて参ります。
- ⑤ 様々な教育活動において、人権教育の視点で取り組んで参りました。多様性に気付くことや自他の大切さを認めることのできる心優しい生徒を育てることに力を注ぎました。
- ⑥ 本校の強みや伝統である運動面では、体育祭などの体育的な行事や部活動などを充実させ、体力の向上を図りました。柔道場の畳の総入れ替えを行いました。駅伝では、16年ぶりに全国大会に出場することができました。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、基本的な生活習慣や新しい学校様式における学習規律の確立に力を入れました。修学旅行やスキー・スノーボード教室も3年ぶりに実施することができました。
- ⑧ 時代の流れに沿うかたちで、「働き方改革」を進めました。教職員一人一人が働きやすい環境を整えることが生徒たちにとってもプラスに働くものと考えております。



16年ぶりに全国駅伝に出場!



総合のゼミで保育所と交流する



体育祭を盛り上げる生徒会長



3年ぶりに実施できた修学旅行



3年ぶりに実施できたスキー・スノーボード教室

私自身、本校に着任し、3年目を終えようとしていますが、あらためて男衾中学校のよさ（素晴らしさ）は、次の3つに集約されると思いました。

○他人を思いやることができる心優しい生徒。しっかり考え、話し合い、共に学び合える男衾中の生徒。

○面倒見がよくて、生徒に寄り添える男衾中の教職員。

○学校・生徒のためならとことん協力してくれる保護者や地域の皆様。

先述した通り本校で取り組んでいる「学び合い」によって、生徒同士、生徒と教職員、教職員同士、あたたかい人間関係が構築されています。お互いを受容できる空気が教室内や職員室にはあります。加えて、今年度から取り組んでいる学年・学級の枠を外した学習集団での総合的な学習の時間の取組（ゼミ学習）には、学力向上という点でも手ごたえを感じています。

そして、これらの取組を支えているのは、小さな学校にもかかわらず柔道の新井千鶴さんや陸上の設楽悠太さんなど男衾中学校の先輩方が各方面で活躍されているという誇りです。その誇りは『男衾魂』という共通のワードとして生徒、教職員の心に刻まれ、そしてつながっています。ですから、そんな『男衾魂』でつながっている男衾中学校をみんな大好きになります。私も同じで男衾中学校が大好きです。

今後も、保護者・地域の皆様のお力添えをいただきながら、「夢を叶える学校」を目指し、歩んで参ります。引き続き、よろしく申し上げます。そして、これまでの御支援・御協力に心から感謝申し上げます。



### 生徒の皆さんの活躍を紹介！（表彰）

○寄居町書きぞめ展覧会

推薦  
特選  
優良

○第63回埼玉県小・中学校児童生徒美術展大里地区展

特選  
入選

○令和4年度全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会熊谷地区

入選

3月・4月の主な行事予定 (枠内の○・×印は部活動の有無 左：朝練 右：放課後)						
1	水	3年生を送る会準備	○×	18	土	
2	木	3年生を送る会 第5回学校運営協議会	○○	19	日	
3	金	公立高校入学許可候補者発表	○○	20	月	○○
4	土	男衾地区青少年健全育成協議会講演会		21	火	春分の日
5	日			22	水	1・2年給食終了 大掃除 口座振替日
6	月	埼玉県公立高校入学選抜追検査	○○	23	木	○○
7	火	がん教育出前授業(1年、男衾小6年)	○○	24	金	修了式
8	水	公立高校追検査入学許可候補者発表	○○	25	土	
9	木	専門委員会	○×	26	日	
10	金	登校指導	○○	27	月	学年末休業日・春季休業日(～4月9日)
11	土			31	金	離任式
12	日			4	火	第1回学校運営協議会
13	月		○○	7	金	3年生準備登校
14	火	卒業式予行 3年給食終了	○○	10	月	入学式・始業式
15	水	3年修了式 卒業式準備		12	水	給食開始
16	木	第76回卒業式		18	火	全国学力・学習状況調査(3年)
17	金	PTA新旧役員会 3年学年末休業(17日～31日)	○○	21	金	授業参観・学級懇談会

